



地本問屋越後屋長八の引札（ちらし）

越後屋長八は池之端仲町の家主で、広重や貞秀の錦絵をはじめ、双六や稽古本、のし包なども販売していた。引札の末尾には、「右之他御進物御施物御好次第箱詰等美麗-仕立奉差上候間不限多少御用向被仰付下候様奉希候」とあり、日々、客のニーズに応じたきめ細かいサービスにつとめていた様子がうかがえる。『諸問屋仮組名前帳』（旧幕引継書）によると、長八は嘉永5年10月、鉄次郎と改名していることがわかる。したがって、掲出の引札は改名以前のものであろう。『破れつづら』（龍）に貼込み 1枚 22.5cm×15.5cm

〈請求記号 別3332〉